



日本共産党区議会議員
伊藤和彦

自宅・足立区花畑6-7-23
足立区役所・電話3880-5111(内線4650~4654)
日本共産党議員団・直通・3880-5770~1
http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html



減免制度の拡大を行い、
区民生活を支援するた
めのものです。

生活が苦しくなって住民税が
払えなくなったときは減免が受
けられるように条例を改正する
もので、川崎市ではすでに実施
されて昨年度は約二千人が適用
されています。
**区民生活を応援する姿勢があ
れば可能**

日本共産党は、八月の区長へ

の 税 民 区 を 大 拡 免 減

9月議会

川崎市で実施されてい る住民税軽減制度

これは、住民税の増税で苦し
む区民が増え、今後滞納者も増
える可能性がある中で、現在の
法制度の中でも可能な

状況です。

九月二五日の足立区議
会本会議で、区民税の減
免制度を拡大する条例案
を提出しました。大島芳江区議
が提案理由の説明を行ないまし
た。

特別区税条例の一部を改正して

足立区特別区税条例のなかに
「区民税の減免」という条文が
あります(36条)。これが名前
は減免となっていますが、実際
には生活保護を受けたときや水
害など災害に会った時、失業や
廃業して今後復職する見込みの
ない時など非常に限定されてい
て、「収入が減って払えなくなっ
た」という多くの区民が直面し
ている場合には適用ゼロという

のような減免制度の拡大を要求
しましたが、実施する考えはな
いとのことでしたので、議員に
与えられている議案提案権(国
会で言えば立法権)を行使して
提出しました。

九月二十七日、区議会区民委

態度が注目されます。

議案提案権を活用して 日本共産党が条例提案提出

の緊急要望でも、ま
た九月二十一日の本
会議代表質問(ぬか
が和子議員)でもこ
の緊急要望でも、ま
員会で日本共産党から議案説明
後、審議されました。自民党は
「今もやっている対応で」よし。
公明党は「公平性の立場から」
必要ない。民主党も(減免拡大
は必要ない)と同調し議案を否
決しました。しかし最終本会議
(十月十九日)で各党が賛成す
れば成立し実施することができ
ます。各党議員の議案に対する

湯河原区民保養所は存続 しての署名は1015名

足立区議会区民委員会に付
託された「唯一の区民保養所、
湯河原あだち荘の存続を求め
る陳情」は、1015人分の
署名が届けられました。
区民から区立伊豆高原保養
所、那須保養所と次つぎと廃
止、売却されてきたなかで唯
一の区民保養所の湯河原あだ
ち荘も廃止されると聞き、
「まさか一つもなくなってし
まうとは思いませんでしたと、
短期間に署名が広がりました。
特に湯河原あだち荘では、
食事も他のサービスも、きめ
細かいところまで利用者のアンケ
トを生かして行っていました。夕食
は和室での部屋食で行い、障害者の
ためにはテーブル席も用意して区民
保養所ならではの区民利用を第一に、
工夫もされて評判の保養所でした。
委員会では、区民保養所廃止条例と
一緒に審議が行われ、「民間でも同
様のサービスがある、修繕に費用が
かかる」などの理由で自民、公明、
民主の各党は廃止条例に賛成、陳情
採択に反対しました。
日本共産党は「他区でも利用して
おり、区民施設として存続を」と廃
止に反対、陳情に賛成しました。

「学力テストで 予算に差」中止

足立区教委が答弁 本会議日本共産党質問に

学力テスト不正受け

足立区は昨年秋、学力テストの結果で学校予算に差を付ける方針を打ち出し問題になったのに続き、今年7月、区内の小学校で校長らが学力テストで不正を行なっていたことが発覚。

競争をおおる教育のもとでさらに9月11日、教育委員会が学力テストの問題を事前に校長に配布していたことは、「区教委自身が成績アップを狙い不正を行なおうとしていた可能性がでてきた」と報道されました。

日本共産党は、テストの結果（成績の伸び率など）で予算に差をつけることは最悪のやり方で義務教育にあるまじきものと、厳しく撤回を求めてきました。この方針については一部手直しはされたものの、今年度実施されました。

「起るべきしておきた

そして、学力テスト不正は、競争を強化し、学校間の競争をおおってきた足立区の「教育改革」のもの

「不適切な行為

結果の公表が遠因に」
区教委は区民と子どもたちに陳謝するとともに、数値にもとづく順位公表が、「不適切な行為」の遠因になったとの見解を示しました。また、当時の教育委員会事務局の一定の責任は避けられないとのべました。

「予算に差、改める」

25日の本会議一般質問で区教委は、数値にもとづく順位公表や、学力テストの伸び率などで学校予算に差をつけることは、「学校の過度の競争を助長すると指摘されているので、改めることを前提に検討していく」と明らかにしました。ひきつづき明らかにし改善を求めていきます。

競争をおおる 会であつて 議をきた と党議員

日本共産党は21日の代表質問では、区議会と与党議員が「学校名をあげて公表せよ」と競争をおおる問題も背景にあることを指摘しました。

また9月25日の日本共産党一般質問では、与党が2004年の都のいっせい学力テストで足立区が三位だったことについて、区議会「こんなことどうするの」「順位を上げることを目標」と繰り返して取り上げ、点数と順位を上げることをあおってきたことを明らかにしました。

「みんなで考える 足立区の学力テスト」

懇談会
真の学力とは何か
10月13日(土) 午後1:30~3:30

区立綾瀬小学校(綾瀬駅斜め前)

主催:五反野ブロック教育懇談会

都教組足立支部

連絡先=足立教育会館(3889)4922

決算委員会 日本共産党の質問者

10月2日(火)午前11:30 鈴木けんいち議員
決算の全体的特徴・問題点
後期高齢者医療制度

10月3日(水)午前10:30 橋本ミチ子議員
震災対策、環境問題対策
午後 3:30 大島芳江議員
増税軽減、保育子育て支援

10月4日(木)午前10:00 さとう純子議員
教育

10月9日(火)午前11:30 大島芳江議員
産業振興センター問題
午後 1:00 さとう純子議員
産業経済

10月10日(水)午前10:30 鈴木けんいち議員
介護、障害者

10月11日(木)午前10:00 橋本ミチ子
総括質疑
午後 1:20 さとう純子
総括質疑